

平成 26 年 9 月 26 日

### JRR-3 をご利用の皆様へ

日頃から当部の研究炉 JRR-3 に格別のご高配を賜り、深く感謝いたしております。

さて、東日本大震災に伴う JRR-3 の再開に向けた状況につきましては、本ホームページ等でご案内しているように平成 27 年度内の運転再開を目指して精力的にその準備を進めているところでありますが、現時点における JRR-3 の再稼働についての状況を以下にお知らせいたします。

#### －JRR-3 の状況－

皆様も既にご承知かと存じますが、先の原子力発電所での事故の反省により、必要に応じて設備強化を求める研究炉の新規制基準が平成 25 年 12 月 18 日に施行されました。今般、機構内における新規制基準への適合性の確認が終了したことから、原子力規制委員会に対して、9 月 26 日に原子炉設置変更許可の申請を行いました。新規制基準では、新耐震設計基準への適合、津波、竜巻、火山、森林火災等に対する防護や設計基準事故を超えた事故対応等が求められていますが、環境での放射線量、放射性物質濃度を監視するためのモニタリングポストを除き、特段の設備対応を講ずることなく適合性は確保されています。モニタリングポストに対しては、伝送系の多様化要求への対応が必要です。この対応は JRR-3 の定期検査期間中に実施できる見込みであり、これが再稼働の足枷になることはありません。

今後も JRR-3 運転再開に向けた状況については、随時、JRR-3 ユーザーズオフィスホームページ等において情報を発信してまいります。ご利用の皆様には大変ご迷惑をおかけし申し訳ございませんが、何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

独立行政法人 日本原子力研究開発機構  
東海研究開発センター 原子力科学研究所  
研究炉加速器管理部  
丸尾 毅